

進路指導部だより

令和7年度

第7号

早いもので今年度も残りわずかとなりました。保護者の皆様には、日々の教育活動や進路指導におきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今回の進路だよりでは、B部門中学部における進路学習に関する取り組みについてご紹介いたします。働くために必要な力とはどんな力なのか。高等部の先輩方が実習に取り組む様子を見たり、企業を訪問して仕事を体験したりすることで感じたことなど、自分の将来につながる内容が書かれています。また、高等部3年生の皆さんは、4月からはいよいよ社会人です。これまでの学校生活で取り組んできたことは、これから社会の中で自分らしく生きていくための、確かな土台になってくると思います。自信をもって、それぞれの道を進んでください。同窓会等で、さらに成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

🍷🦋🌻🍷🦋🌻各学年の取り組み🍷🦋🌻🍷🦋🌻



中1

総合的な学習の時間「進路について考えよう」では、高等部生の校内実習を見学しました。見学をした後は、実習の体験で「入浴剤作り」をしました。材料の計量をしたり、好きなアロマの香りを選んだりオリジナルの入浴剤を作ることができました。

中2

総合的な学習の時間に、「進路について学習しよう」という単元で、高等部校内実習の見学やビジネスマナーについての学習を行いました。特にA部門チャレンジ班の見学を通して、挨拶や態度、仕事に真剣に取り組む姿勢を感じ取ることができました。見学後の感想で「静かに丁寧に作業しているところがすごいと思いました。」と働くために必要な力について知ることができました。



中3

修学旅行でANA Blue Baseの見学をしました。飛行機を飛ばすために、様々な人が働いていることが分かりました。実際に働いている人から話を聞いたり、訓練している様子を見学したり、とても貴重な経験ができました。

各課程での取り組み

【Ⅰ課程 職場体験】『「働く」ことについて考えよう～職場体験を通して～』

- ・体験を通して、働くことの喜びや厳しさを知り、働くことの大切さや責任に気付く。
 - ・働く人の様子や関心のある職場を体験し、職業や自己の適正について考える手がかりとする。
 - ・実際の職場を体験することで、挨拶や言葉遣い等のマナーや社会性を体験的に学ぶ。
- 産業技術総合研究所へ職場体験に行きました。障害者雇用で働く方の話を聞き、仕事の内容や働く時に意識していることなどをインタビューしました。また、実際にリモートワークで働いている方と同じ作業を体験しました。日報を見ながら日時や勤務状況などのデータをパソコンで入力する作業を行いました。正確にデータを打ち込めるように、とても集中して作業に取り組むことができました。



【Ⅱ課程 社会】「身の回りにある仕事について調査しよう」 ～コストコ見学を通して～

- ・働く人について知り、身近な仕事の見学をすることができる。
- ・集団行動でのマナーを守って見学することができる。

「コストコつくば倉庫店」を見学しました。働く人の様子や、普段見ることのないバックヤードの見学をすることができ、普段利用しているお店はどのような仕事をしているか知ることができました。また、事前に考えた質問のインタビューをして、お店が工夫していることや仕事を行う上で大切なことを学ぶことができました。

そして、職業・家庭では、作業学習と関連して「作業（仕事）をする上で必要なコミュニケーションの取り方」などについても学習しています。それぞれの学習を関連させながら理解を深め、将来必要な力を身に付けることができますようにしています。



【Ⅲ課程 自立活動】 「見る聴く」～物語を見て聞こう～

- ・絵本や動画にて、物語を見たり聴いたりする。
- ・物語のテーマに沿った内容の疑似体験をする。（温泉、ご飯を与える、プレゼント探し、金魚を捕まえる、サンドウィッチ作りなど）
- ・映像の音や、具体物に触れて感じたことを、表情や声、体の動きなどで表出する。
- ・物語の読み聞かせを行っていくと、声や音に耳を澄ませたり、視線を向けたりすることができました。

「きんぎょがにげた」の物語では、水に浮いた金魚の模型や木にくっついたビニールの金魚を、手指を動かして捕まえました。積極的に手を伸ばして順番を待つこともあり、期待感をもって取り組んでいます。

- ・活動の中で、楽しい、苦手などの気持ちを自分なりの方法で表現し、周囲の人に伝えていく活動に取り組んでいます。これらの活動は車いすでの座位の姿勢だけでなく、それぞれが取り組みやすい姿勢で行うこともあります。

